

科学技術振興機構「先端計測分析技術・機器開発プログラム」
「多核対応型クライオコイルMAS-NMR プローブの活用・普及促進」
外部利用説明会（@大阪 6/5）のご案内

株式会社 JEOL RESONANCE 技術部 研究員 水野 敬

日時：2014 年 6月5日(木) 13:15～14:45

場所：日本電子(株)大阪支店

(ニッセイ新大阪南口ビル1階 セミナー室： JR新大阪駅 徒歩5分)

http://www.jeol.co.jp/corporate/outline/download/osaka_wsc_detailmap.pdf

※参加費 無料 どなたでもご参加頂けます（他メーカーをご利用の方でもOKです）が、
事前に参加申込を行ってください。

参加申込・問合せ：(株)JEOL RESONANCE 水野敬 mizuno@kuchem.kyoto-u.ac.jp

私どもは、これまで、固体高分解能NMRの高感度化を目指して、クライオコイルMAS-NMRの開発を行ってきました。平成25年12月より科学技術振興機構「先端計測分析技術・機器開発プログラム」「開発成果の活用・普及促進」の支援を受け、開発された試作機（多核対応型-単核共鳴クライオコイルMAS-NMRプローブ）を広く活用・普及することになりました。

具体的には、産業界、研究機関、大学等から利用課題を募集し、(株)JEOL RESONANCE、物質・材料研究機構、京都大学の3施設に試作機を設置し、外部利用者の皆様に使って評価していただくという事業で、平成26年6月末より外部利用者への開放を開始いたします。特に、無機非晶質固体の構造解析の研究に貢献できたらいいと考えています。

上記の日程で、外部利用者の利用方法、応募要領、共用形態等)についての、説明会を開催します。

利用課題は、随時受付としております。詳しくは、下記ホームページをご覧ください。
<http://kuchem.kyoto-u.ac.jp/bun/Fukyu/>